

# 北図書館だより10月号 ほうれんそう

<https://www.amagasaki-library.jp/>

《新・尼崎の本棚 116》

令和5年(2023)第472号

尼崎市立北図書館  
尼崎市南武庫之荘3-21-21  
TEL (06) 6438-7322  
FAX (06) 6438-7344



## 田能の里芋

田能の里芋は尼崎市北東部の田能地域、猪名川や藻川の河川水系近くで栽培されてきた尼崎の伝統野菜の一つです。この里芋は粘り気があって、身は白くうまみがあり、皮をむいても手が痒くなりにくいのが特徴です。草丈が高く水害に強い種で、自生していたものを江戸時代より農家が栽培するようになったと言われています。田能周辺の地域では年中行事や冠婚葬祭で「のっぺい汁」にして、食べ継がれてきました。田能の里芋は農家の人々の自家用として細々と作られてきましたが、栽培の記録もあまり残っていません。連作に向かず栽培期間も長いことや、戦後は農地の減少も進んだことから、25年ほど前には栽培農家も一軒のみとなりました。

平成14(2002)年、市民団体「自然と文化の森協会」が田能の里芋を伝統野菜として保存しようと活動を開始します。毎年地域の農家より休耕田などの畑を借りて、市民オーナーが月2回作業をして里芋栽培が行われています。秋には収穫され、11月の収穫祭に供するほか、市内のコープこうべやイオン、JR尼崎駅構内の特設店舗などでも販売を予定しています。また現在、同団体と大学・食品メーカーが協力し田能の里芋をつかったコロッケを商品化しようという計画も進行しているそうです。

参考:田能の里芋でコロッケ 年内に商品化目指す 神戸新聞,2023-5-7,朝刊,p19  
『メイドイン尼崎本』地球環境計画研究所,松本創/著 ティーエムオーニ崎)

## ◆ 里芋と日本人

里芋はインド東部～東南アジア原産で、日本には縄文時代もしくは弥生時代に伝わり食されてきました。サツマイモは江戸時代、ジャガイモは明治時代より日本に食用として入ってきており、それまで日本人にとっての芋とは里芋を意味しました。そのため万葉集や古典に出てくる芋は里芋のことを指します。

里芋は親芋から子芋、孫芋、ひ孫芋と、一株に何重もの芋が育ちます。子孫繁栄を祈る行事等で縁起がよい食べ物としても用いられてきました。旧暦8月15日(現在では9月下旬)は十五夜で、この夜の満月を中秋の名月と呼びます。かつてのお月見は里芋を供えていたことから芋名月(いもめいげつ)とも呼ばれています。

また「芋の子を洗う」という慣用句があります。これは八百屋などでたくさんの里芋を桶の中で洗ってきれいにしていたことから生まれた言葉で、海水浴場などで人が多く込み合っている様子を表しています。

(参考:『サトイモの絵本』よしのひろみち/へん,じょうめはやと/え 農山漁村文化協会)

## ● 「秋ごはん」についてならこんな本●

『内田悟のやさい塾 秋冬』内田悟/著 メディアファクトリー 211986391

『モンスーンの食卓 秋冬篇』ウー ウェン/[ほか]著 朝日新聞社 211686312

『季節をたべる秋の保存食・行事食』濱田美里/著,藤田美菜子/絵 アリス館 221725678

<図書館の休館日> 印の日はお休みです

10月

日	月	火	水	木	金	土
①	2	3	4	5	6	7
⑧	⑨	10	11	12	13	14
⑮	16	17	18	19	20	21
⑳	23	24	25	26	27	28
㉑	30	31				

11月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	③	4
⑤	6	7	8	9	10	11
⑮	13	14	15	16	17	18
⑳	20	21	22	㉓	24	25
㉑	27	28	29	30		



10月: October

ローマ暦の年のはじめ3月から8番目(octoはラテン語で8)の月。

星座(10月23日～11月22日): 蠍座  
時候: 黄葉、夜長、秋雨、冷気、渡り鳥、新栗、中秋

開館時間 午前9時～午後8時(日曜・休日(○)は、午後5時15分まで)

# 2023年10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2 お休み	3	4 あかちゃんひろば	5	6	7 おはなし会
8 秋のおはなし会	9*	10 お休み	11	12 いきいき エクササイズ	13 チャリティ・リサイ クルブックフェア 申込受付開始 (10月29日まで)	14 おはなし会
15	16 お休み	17	18 あかちゃんひろば 大人のための 朗読会	19	20	21 おはなし会
22 秋のおはなし会	23 お休み	24	25	26 お休み	27	28 人にやさしい 読み書き機器展
29 チャリティ・リサイ クルブックフェア 申込受付終了	30 お休み	31				

## ● 大人のための朗読会

日時:10月18日(水)、11月15日(水)

14:00~15:00

場所:3階集会室

対象:どなたでも

## ● 人にやさしい読み書き機器展

日時:10月28日(土)13:30~15:30

場所:3階集会室

対象:どなたでも

視覚障がい者・高齢者の方々が読書のために使用する補助機器用品を、実際に手にとってご覧いただけます。

布製の絵本なども展示します。

2023年 第77回「読書週間」

期間:10月27日(金)~11月9日(木)

公益社団法人 読書推進運動協議会

今年の標語は

「私のペースで しおりは進む」

ゆっくりじっくり読んで、本の世界を楽しみましょう！



## 10月展示のご案内

一般大展示 「ミステリーの世界へようこそ」

2階 展示 「英詩の息吹」

私のペースで しおりは進む

2023・第77回 読書週間  
10/27~11/9



# 2023年11月

※ カレンダーの★ 印の日は  
祝日開館日です

日	月	火	水	木	金	土
			1 チャリティ・リサイクルブックフェア 抽選結果発表 あかちゃんひろば	2	3★	4 大きい大きい紙芝居大会
5	6 お休み	7	8	9	10	11 チャリティ・リサイクルブックフェア
12 秋のおはなし会	13 お休み	14	15 あかちゃんひろば 大人のための朗読会	16	17	18 おはなし会
19	20 お休み	21	22	23★	24	25
26 秋のおはなし会	27 お休み	28 お休み	29 お休み	30 お休み	12/1	
← 11/27(月)～12/1(金)まで蔵書点検のためお休みです →						

## 大きい大きい紙芝居大会

日時:11月4日(土)14:00～15:00  
場所:3階集会室  
対象:どなたでも  
定員:先着50名  
※ 申込不要



## チャリティ・リサイクルブックフェア

日時:11月11日(土)13:00～16:00  
場所:3階集会室  
主催:尼崎琴の浦ライオンズクラブ  
対象:どなたでも(未就学児は申込不可)  
定員:抽選250名(5回×50名)

チャリティ・リサイクルブックフェアでは、北図書館に寄せられた寄贈本や図書館で役目を終えた廃棄本をリサイクル本として提供します。  
また、イベント前日まで本の寄贈を受付しています。



申込期間:10月13日(金)～29日(日)  
カウンター・電話にて受付  
※ 先着ではありません  
抽選結果発表日:11月1日(水)館内掲示・HPにて発表  
整理券引換期間:11月1日(水)～11日(土)の当日まで

☆ お願い ☆

図書館には駐車場がありません。ご来館は徒歩または、自転車でお願ひします。

尼崎市立北図書館  
06-6438-7322



# 児童室

## おはなし会



第1・第2・第3 土曜日 場所:3階集会室

おひざ (0~2歳くらい) 午後2:00~  
 小さい人 (3~5歳くらい) 午後2:15~  
 大きい人 (小学校低学年) 午後2:40~

10/7 (土)

● おひざのうえ  
 「おーいおーい」  
 「ねむいねむい」

○ 小さい人

「ぼく、お月さまとはなしたよ」  
 「こすずめのぼうけん」

◎ 大きい人

「おまえうまそうだな」  
 「皇帝にもらった花のたね」

10/14 (土)

● おひざのうえ  
 「ねむたいねむたい」  
 「わんわんおかお」

○ 小さい人

「おおきなかぶ」  
 「若返りの水」

◎ 大きい人

「まあちゃんのまほう」「月へミルクをとりに行ったねこ」  
 「お月さまの話」

10/21 (土)

● おひざのうえ  
 「まねっこまねっこ」  
 「おとなりさん」

○ 小さい人

「どうぞのいす」  
 「マーシャとくま」

◎ 大きい人

「だごだごころころ」



第1・第3 水曜日

あかちゃんひろば

場所: 1階絵本コーナー

10/4 (水)、10/18 (水)

午前11:00~11:20

0歳~2歳くらいのお子さんと保護者向け  
 赤ちゃん絵本、わらべうた、手遊びなど



第2・第4 日曜日

場所: 1階ロビー 2歳くらいから

10/8 (日)、10/22 (日)

午前11:00~11:20

季節の絵本や紙芝居など

## 10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

今月の展示

『一足早く紅葉したよ  
 赤と黄色の本』

